

HOKA ~どうする!?嘉穂劇場~ HOKAちゃんねる

01



市民ワークショップ始動!

現在、飯塚市では、市に贈与された嘉穂劇場に係る施設改修・管理運営計画の検討を進めています。令和4年3月より開催されていた付属機関「飯塚市文化施設活用検討委員会」からは、令和5年2月に嘉穂劇場の活用方針をまとめた答申書が提出されました。

今年度は、市民の皆さまとより近い距離で、自由に今後の嘉穂劇場のあり方を話し合うため、市民ワークショップを実施することとなりました。

記念すべき1回目は、令和5年8月5日(土)に開催され、飯塚市民だけでなく福岡市や北九州市からも嘉穂劇場の“ファン”が集まりました。大学生からシニア世代まで、様々なバックグラウンドを持つ方々よりいただいた貴重なご意見をご紹介します!

嘉穂劇場のブランド力を活かし、まちの魅力発信!

初回のテーマは「飯塚市のまちじまん&嘉穂劇場の魅力とは?」。アイスブレイクもかねて、まずは飯塚がどんなまちなのか、足りないものは何か、話し合っていました。

飯塚の魅力として「人情味がある」「美味しいお店が多い」などが挙げられた一方、「商店街が寂しい」「観光スポットが点でしかない」「情報発信が弱い」という課題を指摘する声も…。そんな中、参加メンバーの方より「このような課題を解決するための起爆剤となるのが嘉穂劇場ではないか?」と前向きなご発言がありました!

公共施設になることで、より地域に開き、まち全体のにぎわいづくりに寄与することが求められているようです。



長い歴史のある嘉穂劇場は、飯塚市の“家宝”!

嘉穂劇場の魅力については、模造紙がいっぱいになるほど沢山のご意見をいただき、「江戸時代の歌舞伎芝居を伝える日本最大級の劇場」「心奪われる空間」「一流芸能人もあがれていた」「体験したことのない枱席」などが挙げられました。

しかし、そのような強みを市内外にアピールできていないことが課題であることも明らかになりました。次回のワークショップでは、「嘉穂劇場の活用アイデア」を話し合い、具体的な解決策を見つけていきます!



次回ワークショップ予告

第2回 8月26日(土)

今回出された意見をもとに、再開後の嘉穂劇場でやりたい活動・やってほしい事業などを話し合います。飛び入り参加も大歓迎ですので、皆さまのご参加お待ちしております!

WS意見一覧は裏面へ!

なんでもアンケート意見ご紹介

色々な立場の方の意見を聞いて、勉強になりました。子どもの頃から親しんできた嘉穂劇場の「これから」を考えられることが嬉しいです。

この熱意、つづくよ!!

非常におもしろい話が交わされそうな多彩な人が参加しているのが、よいですね。

嘉穂劇場を通じて、町おこしも必要と感じました。また、劇場の規模が大きく、課題があると思いました。

私は古い物好きなので、昔から地元にいる方のお世話や生活も大切にできるようになりたいなあと思いました!

「飯塚市のまちじまん & 嘉穂劇場の魅力とは？」意見紹介!!

※3チームに分かれてグループワークを行いました。

	飯塚のまちについて	嘉穂劇場について	
なしチーム	じまん・魅力 伝統 <ul style="list-style-type: none"> ・新旧感じられるレトロもあっていい ・古き良きが残っている ・炭鉱町の面影、ボタ山 ・伝統と自然 ・宿場町 立地の良さ <ul style="list-style-type: none"> ・福岡市と北九州市から近い ・アクセスしやすい ・筑豊地区の中心都市 ・駅近くに行政施設 ・学生のまち 	新しさもある <ul style="list-style-type: none"> ・話題が多い ・花子とアン、朝ドラのとき、バスツアーが凄かった 人自慢 <ul style="list-style-type: none"> ・テレビでみた角打ち屋 ・外の人を受け入れやすい ・「人のために」と思う人が多い ・商店街の方が超親切 ・50年前はすごく栄えていたので底力はある ・賑やかな思い出、歴史が沢山ある 	建物の魅力 <ul style="list-style-type: none"> ・心奪われる空間 ・映える ・全国に8施設しかない芝居小屋 ・大衆娯楽施設 ・建物としてのすばらしさ ・細部にまで手入れをされた劇場 ・体験したことのない枱席 役者・芸能人からの魅力 <ul style="list-style-type: none"> ・炭鉱の人たちは目が肥えていたから、役者は気が引きしまるらしい ・一流芸能人もあこがれていた ・水害にあったとき芸能人がチャリティを開催してくれたのは「嘉穂劇場」だったから ・山本作兵衛さんの一周忌が行われた
	課題点 他者評価 <ul style="list-style-type: none"> ・負のイメージ(治安が悪い) 実際は改善しているのに… ・人口が増えていない ・商店街がさみしい ・まち全体でにぎわっていない(一部に集中している) 飯塚の観光地としての機能 <ul style="list-style-type: none"> ・観光スポットが点でしかない ・観光を点から面へ ・情報発信が弱い ・観光面が弱い 	嘉穂劇場と〇〇 <ul style="list-style-type: none"> ・嘉穂劇場が主体になってまちとのつながりが必要 ・嘉穂劇場と商店街のつながりが少ない その他 <ul style="list-style-type: none"> ・旧炭鉱地からの脱却? それとも活用? ・車や自動車、バイクあれば過ごしやすいかも ・美術館がない 	夢 <ul style="list-style-type: none"> ・飲み食いしながら舞台を観たい ・座布団に座るところが味があるけどイスの方が好ましい 市に対しての課題 <ul style="list-style-type: none"> ・民間組織(企業・団体)の活用 ・学校の文化祭など一般の人にどんどん利用してもらおう ・利用料金設定の認定どうする? ・飯塚市側の熱量が感じられない ・市営になり以前のような(NPO)対応をしてもらえるのか ・ランニングコストを賄う仕組み作り 認知度 <ul style="list-style-type: none"> ・場所が分かりづらい ・「どこにあるんですか?」とよく聞かれる ・有名人におすすめてもらえると多くの人に知ってもらえる ・アクセスが良くなるとよい ・飯塚に新たに暮らす人の認知度が低い
じまんチーム	若者の新しい店 <ul style="list-style-type: none"> ・最近では若い人のお店が増えている ・新しいお店が出来ている ・若い子たちの好きなお店(頑張っているの良く分かります!) ・ご飯がおいしい ・美味しいお菓子がたくさんある 人 <ul style="list-style-type: none"> ・よそ者にも優しい ・他県から来る人、飯塚で生活しやすい ・地元の繋がり 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街に昔ながらの個人店がある ・子どもが楽しめる場所がある ・イベントいっぱい ・仕事で日本中周りましたが、一番住みやすい市 ・いい感じに田舎 ・ドラマスクールが珍しい ・子ども劇場がある ・お店や病院が多い ・福岡の真ん中にある 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の頃から嘉穂劇場のような芝居小屋に触れられる ・歴史ある芝居小屋を使えるのはすごい ・ちょっとこわい? 感じもいい ・場のフニキわくわく感 ・昔ながらの本格的な劇場 ・泊ったことがある ・スタッフの方が良い人でした <ul style="list-style-type: none"> ・コスモスコモンに近い ・図書館が近い ・結婚式が忘れられない ・客席狭いがゆえ思いやりが生まれる ・着物が似合う! ・嘉穂劇場の事を息子がいまだに覚えているくらいのインパクト ・子供の頃から姉に連れられ訪問
	課題点 食事・お店 <ul style="list-style-type: none"> ・郊外から来た人の昼の食事処が少ない ・商店街が寂しくなってきた ・飯塚の飲み屋街は新規は行きづらい ・一人で行けるお店が少ない <ul style="list-style-type: none"> ・子供の遊ぶ場所が少ない ・住む人が飯塚に誇りを持っていない ・発信をどう伝えるか ・イベントの発信力がない ・魅力が若い人に認識されていない 	交通の便 <ul style="list-style-type: none"> ・郊外の人口減少 ・交通の便は悪い ・子供が不便そう ・郊外は車がないと動けない ・歩きだけでは行きにくい ・まちの動線 ・新飯塚⇄飯塚なんか遠い 	見通し <ul style="list-style-type: none"> ・いつ頃から改修に入るのか? ・今から嘉穂劇場が使われる? 願望 <ul style="list-style-type: none"> ・舞台が見たいなあ ・映画がみたい! 名画名作など ・子ども向けもあるといい! ・大人計画希望!! ・演目や公演の発信力 ・地元の歴史にもとづいたお芝居 ex.「毛谷村」とか… <ul style="list-style-type: none"> ・魅力が伝えられない ・車をおくスペースが少ない ・バリアフリーでない ・イベントしてくれたらありがたい ・終わった後お土産さんプラプラ ・演目が伝えられていない ・中でお酒とか… 飲めなくなる? ・公共施設になったら規制がいやだ
なしチーム	じまん・魅力 <ul style="list-style-type: none"> ・福岡市、北九州市、久留米市などにアクセスの良いベッドタウン ・歴史的名所、旧跡 ・最盛期には50余りを数えた劇場をもつ文化都市 ・筑豊緑地等スポーツ推進都市 ・子供達の育成に力を入れる学園都市 ・日本の近代化を支えた筑豊地域の中心都市 	<ul style="list-style-type: none"> ・地方だけどけつこう便利 ・商店街はまだ死んでない ・商業施設が互いに近い ・自然豊か ・美味しいお店が多い ・食べ物美味しい ・人情味かさ、人情味がある ・若者が多い(学生) ・座れる場所が多い 	歴史 <ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代の歌舞伎芝居を伝える ・日本最大級の劇場 ・劇場のブランド力! ・趣ある建物 ・芝居小屋の歴史を感じる ・昔ながらの様式を残している マインド <ul style="list-style-type: none"> ・有名人の方々の協力を得やすい ・日本の演劇人の憧れ ・中心地に近い 設備 <ul style="list-style-type: none"> ・収容人数、規模ともに最大級
	課題点 交通 <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場不便、交通の便が悪い ・観光名所が離れている ・繁華街と交通機関の交わりが無い ・2次交通整備 活力 <ul style="list-style-type: none"> ・飲み屋が寂しい ・新しいことに挑戦する意欲が低い ・昔ながらのお店・商店街が寂れている 	宿 <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設が少ない 施設 <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーが不十分 ・ユニバーサルデザインが不十分 	建物・設備 <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内の機能再考必須(駐車場台数・動線など) ・屋根がSNS映えない ・枱席が今の時代に合わない ・設備が不十分 ・バリアフリー化どこまでやれる? ・タクシー乗り場必要 知名度・PR <ul style="list-style-type: none"> ・知名度が低い ・地元の人が興味を持っていない ・イベントの認知度、宣伝力が低い ・「どこにある?」とよく言われる ・「歩く楽しみ」が伝わりにくい ・周辺の雰囲気づくり 運営 <ul style="list-style-type: none"> ・高文祭の活用場に